



4月8日、松山中央ライオンズクラブから同クラブ結成55周年を記念して、坊っちゃん像とマドンナ像が寄贈され、本市から感謝状を贈呈しました。同クラブ会長・山本宗宏さんは、「観光振興に役立ててほしい」と述べました。

坊っちゃん像とマドンナ像が寄贈されました

野志市長は、「本市のまちづくり協力してもらい大変ありがたい」と感謝の意を表しました。寄贈された像は、観光客や地元の人々の目に触れやすいロープウェイ東雲口駅舎付近に設置しました。

寄贈品について

像は青石を含めると約2m50cm。45周年記念では、ロープウェイ東雲口駅舎付近に加藤嘉明公騎馬像を、50周年記念では道後放生園に正岡子規像を寄贈いただきました。

☎ 948-6557・FAX 943-9001
☎ 948-6557・FAX 943-9001
☎ 948-6557・FAX 943-9001
☎ 948-6557・FAX 943-9001



左から、兵頭好喜さん、舟下靖憲さん、野志市長、山本宗宏さん、森和幸さん

国保加入者の医療費一部負担金の免除・減額など

国民健康保険加入者が、災害や失業などで医療費の支払いが難しくなった場合、事前に申請いただき医療機関での一部負担金の支払いを免除、減額または猶予できます。

対象 世帯主が次のいずれかに該当し、資産などを活用しても、その生活が著しく困難な世帯▶震災、火災などで死亡、重度の障がいを受けた、または資産に重大な損害を受けた▶干ばつ、冷害などで農水産物が不作、不漁となり収入が減少した▶事業の休廃止、失業などで収入が著しく減少したなど

※保険料の滞納がある人は不可。ただし、分割納付の履行中または納付（分納）誓約書を提出した場合を除く

申し込み 直接、国民健康保険証、印鑑、収入を証明できるもの、預貯金などの資産と家賃を確認できるものを国保・年金課（市役所別館3階）へ

☎国保・年金課 ☎948-6351・FAX934-2631

国勢調査員を募集します

国勢調査は、国の最も基本的で重要な統計調査として、大正9年（1920年）から5年ごとに実施し、令和2年に行う21回目の調査で、実施100年の節目を迎えます。

国勢調査から得られる統計は、国や地方公共団体が公正な行政運営を行うために利用するほか、さまざまな公的統計を作成する上で必要な基礎データとしても利用されます。

また、企業や各種団体の需要予測や経営管理、学術・研究機関の研究のためなど、さまざまな分野で幅広く活用されています。

内容 職務内容＝調査地域への調査票の配布・回収、調査書類の提出など

▶報酬＝1調査区で3万8000円程度（世帯数などにより異なる）

対象 次の全てを満たす人▶20歳以上▶警察・選挙事務に直接関係していない▶調査で知り得た情報の秘密を守り、他の目的に使用しない

申し込み 5月22日(金)～6月30日(火)（土・日曜を除く）9～16時

電話連絡をして、印鑑、本人名義の通帳、本人確認書類を市国勢調査事務所（松山市民会館〈堀之内〉2階第3会議室）へ

※駐車場に限りがあります。公共交通機関を利用してください

☎市国勢調査事務所 ☎948-6209・FAX932-2408

松山市民の死因第1位は「がん」

令和2年度から 新たながん対策を始めます

がんは早期発見、早期治療で治る時代になってきています。そのため大切なことは、自覚症状がないうちから定期的に検診を受ける習慣をつけ、自分で健康管理をしていくことです。本市では職場などでがん検診を受ける機会がない人を対象に、がん検診を実施しています。自費で受けるよりお得に受けられます。さらに令和2年度からは、がん検診を受けていただきやすくするための国保がん検診無料化と、がんになった人の支援を新しく開始します。

がんの早期発見を応援します！

本市で実施するがん検診

| 検診項目 | 対象者（年度末年齢） |
|----------|------------|
| 胃がん検診 | 50歳以上 |
| 前立腺がん検診 | 50歳以上の男性 |
| 肺がん・結核検診 | 40歳以上 |
| 大腸がん検診 | 40歳以上 |
| 乳がん検診 | 40歳以上の女性 |
| 子宮頸がん検診 | 20歳以上の女性 |

① 国保がん検診無料化

- 対象：市国民健康保険に加入中の人
 - 内容：がん検診受診時に保険証を提示すれば無料で受けられる
- ☎国保がん検診無料化＝国保・年金課 ☎948-6375・FAX934-2631
がん検診＝健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230

*がん検診についての詳しい内容は市ホームページなどでご確認ください



特定健診も無料です。ぜひ受けましょう



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間、一部の健（検）診を中止します。詳しくは、担当課へお問い合わせください。

がんになった人も支援します！

② 若年がん患者在宅療養支援

- 対象：20～39歳のがん患者（18～19歳も対象となる場合あり）
 - 内容：在宅で利用する介護サービス利用料を助成
- ☎健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230

③ 子どもの予防接種 再接種助成

- 対象：小児がん治療で抗体を失った子ども
 - 内容：20歳までに受けた予防接種を全額助成
- ☎保健予防課 ☎911-1858・FAX923-6062